



新年の ご挨拶



農)おくたま農産
代表理事組合長 小野 寺 勝 義



<発行人>
農事組合法人 おくたま農産
責任者 代表理事組合長 小野寺勝義
連絡先 0191-56-2301
E-mail okutama-nousan@alto.ocn.ne.jp

明けましておめでとうございます。昨年のご協力有難うございます。
 年末の国会を見ていると与党と野党がお互いに妥協点を見つけながら論じているように見えます。世界を見ると対立と分断のニュースが多く改めて日本はよいなと感じております。
 今日日本の農業は転換期に来ていると感じます。農地・環境・生産技術・伝統、今までの概念だけではなくプラスアルファの気づきが大切と考えます。この先10年、20年と奥玉とおくたま農産が続いていくには何が大切か、何に取り組まなくてはならないか常に考えていかなければなりません。皆様も何か気づいたことがあればお話してください。農業の現場は今やらなければならない事をするだけですが、経営は常に政治によって左右されます。アンテナを高くして早く情報をキャッチするよう心掛けていきます。
 今年は巳年です。再生や無限といったいわれがあります。新しい事にチャレンジする気持ちを忘れずに頑張ります。組合員と地域の皆様にとって良い年になることを祈念いたします。



農)おくたま農産
第1理事 副組合長 小山 文 義



新年明けましておめでとうございます。
 昨年は、地域の皆様にご理解とご協力をいただき大変ありがとうございました。
 おかげさまで、おくたま農産の各種事業につきましては無事終わることができました。
 近年は、農政の状況や気候の変動等状況の変化が大きく、今までと同じ取り組みだけでは収量や収益を確保することが困難になってきています。
 「巳年」の令和7年は、成長するための新たな取組みが求められます。地域の皆様方の更なるご協力とご支援等を得ながら、おくたま農産の理事及び職員一同知恵を出し合い事業の推進を図ってまいりますのでよろしくお願いいたします。



理事 藤野 清 貴 (水稻生産部長)



昨年4月の総会で理事をすることになり、しかも水稻生産部長という大役を仰せつかり、農業をほとんどやったことのない私に務まるかと不安な1年を過ごしてまいりましたが組合長はじめ職員、オペレーターや作業員の皆様に色々教えていただきながら務めてきました。本年度はその教えを生かし実績が上がるように努力してまいります。

理事 畠山 和 志 (転作生産部長)



明けましておめでとうございます。
 水田での転作大豆の課題は排水対策ですが高畝播種や籾殻簡易暗渠の実施等により発芽時の湿害対策を行い大幅収量アップが出来ました。新年度も一層の収量増に努めて参ります。

理事 佐藤 秀 一 (機械管理部長)



おくたま農産は専門に機械整備をする職員が配置されており、常に万全な状態で作業ができるよう心掛けております。本年も同様に整備士・オペレーター等と情報交換・連携を図りながら計画的な整備・更新に努めます。またスマート農業も研究して参ります。

理事 金野 信 子 (加工販売部長)



理事という大役の就任から早9か月、初めての事ばかりで加工販売部・役職員の皆様に支えて頂き目の前の事を精一杯こなして行く毎日でした。今年はまわりの方々に気配り・目配りでき少しでもお役に立てるよう成長したいと思っております。今年も美味しいお味噌ができるよう頑張ります。

代表監事 藤野 和 代



明けましておめでとうございます。
 監事2名で厳正・公平な監査に努めて参ります。
 本年もよろしくお願い致します。



* 「白鳥と室根山」 (中日向の田んぼにて)

《干支の基礎知識》

今年（2025年・令和7年）は「乙巳（きのとみ）」です。

十干の「乙（きのと）」と十二支の「巳（み）」が組み合わさったものです。

干支（えと）というと、ね・うし・とら…の動物のことを思い浮かべると思いますが実は干支は「十干（じっかん）」甲・乙・丙…と「十二支（じゅうにし）」ね・うし・とら…を組み合わせたもので、中国古代の暦が起源と言われます。年・月・日・時間・方位・角度・物事の順序づけを表すのに用いられます。

干支十二支は全部で60種類あり、六十干支（ろくじっかんし）とも呼ばれ、還暦（60歳）は自分の生まれた時の干支に戻ってきたことのお祝いです。

「乙巳（きのとみ）」が持つ意味は？

乙（きのと）は十干の2番目で「木」の要素を持ち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がる意味を持ちます。また、巳（み・へび）は、神様の使いとして大切にされてきた動物で脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルとされてきました。

そのため「乙巳（きのとみ）」の年は「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられます。



《年祝い・長寿祝い》

家族で長寿をお祝いして下さい。

還暦：（かんれき）	61歳（満60歳）
録寿：（ろくじゅ）	66歳（満65歳）
古希：（こき）	70歳（満69歳）
喜寿：（きじゅ）	77歳（満76歳）
傘寿：（さんじゅ）	80歳（満79歳）
米寿：（べいじゅ）	88歳（満87歳）
卒寿：（そつじゅ）	90歳（満89歳）
白寿：（はくじゅ）	99歳（満98歳）
百寿：（ひゃくじゅ）	100歳（満99歳）
*紀寿（きじゅ）ともいいます。	
茶寿：（ちやじゅ）	108歳（満107歳）
皇寿：（こうじゅ）	111歳（満110歳）
大還暦：（だいかんれき）	121歳（満120歳）

PS 地域によって、あるいは数え年齢・満年齢で異なる場合があるので参考として下さい。書き物によっては異なる場合があります。

※巳年は6番目です。十二支ぜんぶ言えますか？（ね・うし・とら…）

一関市役所を訪問し、市長に受賞を報告しました。

令和6年12月20日（金）岩手県民会館大ホールで開催されたいわて農林水産躍進大会において「いわて農林水産振興協議会設立20周年記念特別功労賞 農業部門」を受賞しましたが受賞4団体が市長に受賞の報告をしました。



佐藤市長に受賞を報告し懇談！



出席した組合長と副組合長が記念写真



一関市からの受賞者 左から小梨地区集落（千葉さん）、おくたま農産（2名）、（有）太陽農場（佐藤さん）、佐々木和さん、



（うまっこ便箱詰め作業）

農産の「みそ」も入るので加工部からも応援に駆け付け他団体の皆さんと協力し作業を実施しました。

編集後記

年末号に続き新年号の発行となりました。各役員の方のご協力によりましてなんとかできました。

PS 今回は空白を埋めるためネットを頼りました。

（菅原）